

第8回奈良市子ども・子育て会議事業計画策定部会の概要	
開催日時	平成26年10月22日(水) 午前9時30分～午前11時30分
開催場所	奈良市役所 北棟2階 第16会議室
報告事項	1. 奈良市子どもにやさしいまちづくり条例(案)について
議 題	1. 奈良市子ども・子育て支援事業計画素案の中間まとめ(案)について 2. その他
決定事項	・事業計画素案の中間まとめ(案)について部会として承認し、次回の全体会議へ提案する。
出席者	出席委員11人(欠席委員3人)・事務局7人
開催形態	公開(傍聴者:なし)
担当課	子ども未来部子ども政策課
<b>報告事項の内容</b>	
1. 奈良市子どもにやさしいまちづくり条例(案)について 事務局より、条例(案)の策定状況について資料1を基に報告を行った。	
<b>議事の内容</b>	
1. 奈良市子ども・子育て支援事業計画素案の中間まとめ(案)について 事務局より、素案の中間まとめ(案)について、資料2及び3を基に説明を行い、当日の意見を含め、部会の中間まとめ(案)として承認をいただき、次回の全体会議へ提案することとなった。	
<b>〔質疑・意見の要旨〕</b>	
岡本委員	一時預かり事業について、ニーズ量を利用実績から推計したということですが、現状の実績から算出していくと見積もりよりも少なくなります。5割が在宅子育て家庭とみられていると思いますが、こういった出し方をしてよかったですでしょうか。丁寧に計算した結果、ニーズ量が減ったということに少し心配しています。
事務局	国の手引きの計算方法は、ニーズ調査の質問の中で一時預かりを使いたいと回答した方全てを集計した形になっておりますが、全ての家庭類型が対象になっていきますので、どの家庭類型がいくらという考え方も全くありません。そのままでは現状が反映できないので、幼稚園や保育園に通う可能性のある方の割合を除いています。 ニーズ量に合わせて取り組みを減らすのではなく、例えば奈良市が進めている幼保連携型認定こども園は、地域の子育て支援を一つの大きな柱として拡充することをめざしておりますので、取り組みとしましては、予算や取り組みが少なくなるということではございません。
掘越委員	同じ3号認定の中で補正方法が異なるのはよくないのではないかという

ことで、過去の希望率から出したということは納得できます。一方で気になった点は、3号認定の1、2歳児はニーズ量で出すと2,178という数値になっております。補正後で出ていたのは2,163という形で15人くらいの差ですが、1、2歳児のニーズは高まる可能性もあるだろうと思いますので、もし可能であれば補正なしでご検討いただければよいかと思います。

事務局 国の手引きのままで計算しますと、区域によっては回答者のバラつきにより、現状の利用状況を必ずしも反映されていない数値が出てくる傾向がございます。そういったことも含めて現状の利用状況を勘案した形で、計算できればということで提案させていただきました。ただ、1、2歳の量の見込みは増える要素が高いということは認識しておりますので、検討できる範囲でやっていきたいと思います。

栗本委員 一時預かり事業の幼稚園2号の現状値が入っていない理由は何ですか。一方で補正後の数値が入っていることにつきまして、ご説明していただけたらと思います。

事務局 現状では幼稚園利用の中で保育の必要という考え方がございませんので、この現状値を空欄にしておりますが、幼稚園で行っている預かり保育の利用実績につきましては、この幼稚園2号と幼稚園1号を合計して48,230人としてまとめて記載しております。

補正をしている理由ですが、国の手引きでは、2号認定の中で幼稚園を希望しますと回答された方のうち、家庭類型がA、B、C、Eということで規定されているのですが、実際の就労状況を勘案せずに強制的に年250日程度必ず預かり保育を利用する計算になっています。ただ現実的でありませぬので、アンケートの中で「幼稚園での預かり保育」に回答した方が実際利用した日数の平均を使って補正をしています。

部会長  
代理 放課後児童健全育成事業の高学年がニーズ調査をすると平成31年1,573、これが補正後には789になっています。補正方法はよくわかりますが、これも国の基準なのですか。

事務局 実際の利用状況を見ますと、高学年になると登録をしても利用しない方でしたり、退所する割合が高くなっています。既に国が求めている取り組みをしておきながら、利用状況は減っているという状況がありますので、補正しております。

部会長 説明のありました事業計画素案の中間まとめ（案）につきまして、本日

代理	いただいた意見を含め部会の中間まとめ（案）として11月6日の全体会に提案させていただくこととします。
3. その他	事務局より、次回会議の日程について説明を行った。
資料	<p>【資料1】奈良市子どもにやさしいまちづくり条例（案）報告</p> <p>【資料2】奈良市子ども・子育て支援事業計画素案（中間まとめ案）</p> <p>【資料3】「量の見込み」の算出に係る補正一覧</p>